「令和2年度全日本高等学校選抜九州地区予選会熊本県選考会
県下大会ソフトテニス競技学校対抗感染防止対策ガイドライン」

熊本県高等学校体育連盟
ソフトテニス競技専門部

※ 各校顧問の責任において、以下のガイドラインに基づいて感染防止対策をお願いします。

1 大会の参加規定

- (1) 大会に参加する選手は参加同意書を提出すること。
同意書(別紙1-1)を各学校へ提出、証明書(別紙1-2)を大会責任者へ提出する。
- (2) 顧問・選手は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温確認表(別紙2)を提出の上、顧問は参加する選手の体調管理に努める。
- (3) 検温の結果、37.5℃以上の熱又は体調不良(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)の選手がいた場合は参加を見合わせる。

2 大会の観客の規定

(1) 今大会の観客は、選手とマネージャー及び選手の保護者とする。

※ 実施要項では、各学校応援部員も可能としていましたが、現在のコロナ感染状況を考慮し、選手とマネージャー及び選手の保護者とします。ご理解とご協力をお願いします。

- (2) 観客は、大会当日、検温を含めた健康観察を行い、検温観察表(別紙4)に必要事項を記入し、提出すること。(大会当日、受付時に顧問が検温確認表を提出)

3 大会期間における感染防止対策規定

【1】 全般

- (1) 大会会場では、こまめな手洗い・手指消毒・うがいなどを行い、マスクを着用すること。
- (2) 試合前のアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。ミーティングなどは密集にならないように配慮し、短時間で済ませること。
- (3) 大会当日の受付においては、男女分かれて適切な距離を取り並ぶこと。
- (4) 感染防止のため、各自で使用した場所などの消毒についてご協力をお願いします。

【2】 選手

- (1) 試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、試合の前後ではマスクを着用すること。
- (2) コートに出入りする際は、出入口に設置してある消毒液を利用して感染防止に努めること。
- (3) 審判の際に使用する筆記用具やジャッジペーパーを挟むボード(下敷きでも良い)で準備すること。**各学校ペアで筆記用具・ボードの準備をお願いします**
- (4) コート内(ベンチ周辺、審判台等)については、各学校で使用前、使用後の消毒を行うこと。
各学校で消毒液の準備をお願いします
- (5) 試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。また試合後の選手間での握手も禁止とすること。
- (6) ペアなどとのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないこと。ペアで話をする際には、対面しないように努めること。
- (7) 待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援するよう努力すること。
- (8) 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。

【3】 観客

- (1) 観客は、大声での応援をしないようにし、拍手での応援を基本とする。また観客席が「密」にならないように、一定の距離(2m以上)を保って観戦するよう、チームで注意喚起を行うこと。
- (2) テニスコート外での応援は、選手の応援者を優先とする。
プライベートテントをお持ちのチームは隣接する多目的グラウンド(陸上競技場)を使用することができますのでご協力をお願いします。
- (3) ごみ処理での感染を防止するために、ゴミは各自持ち帰ること。

3 感染者または濃厚接触者が発生した場合の規定

- (1) チーム内などにおいて、感染者または濃厚接触者が発生した場合は、チームを活動停止するとともに大会への出場を中止し、大会関係者に連絡すること。